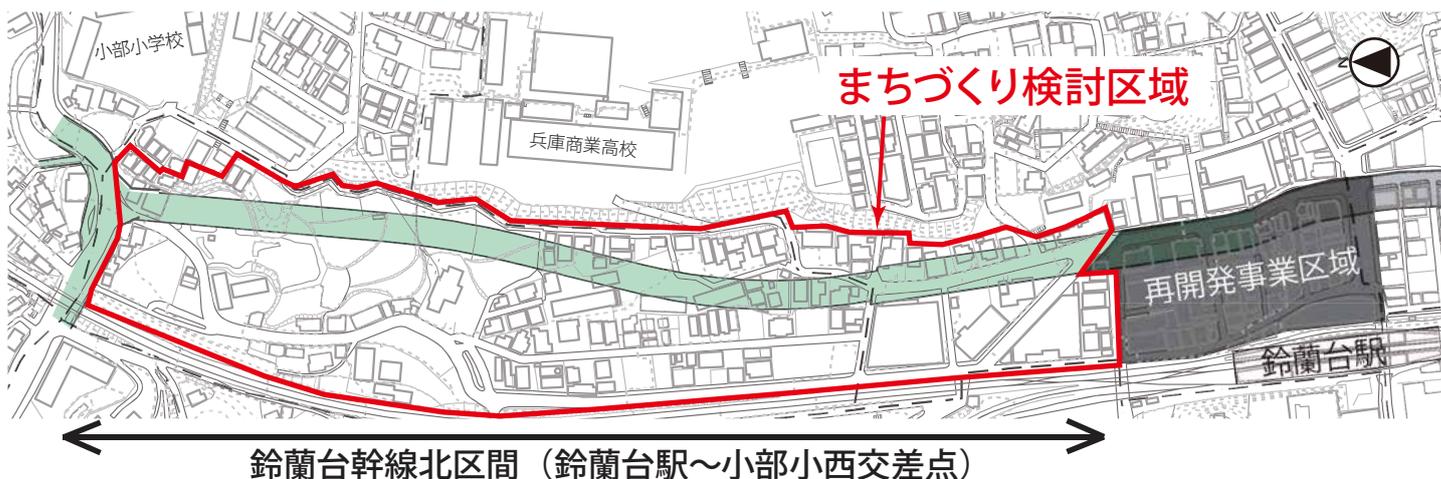


鈴蘭台幹線北区間の整備について

平素は、神戸市政にご協力いただき、ありがとうございます。

神戸市では、これまで鈴蘭台駅前の再整備を進めてきており、平成 32 年 3 月末に駅前の再開発事業が完了する予定です。鈴蘭台幹線（小部明石線～小部小西交差点）については、北区間（下図参照）から整備する予定で、このたび、鈴蘭台幹線北区間に抵触する方を対象に、鈴蘭台幹線の整備に関する相談会・意見交換会を開催しましたので、その開催結果を報告いたします。



Ⅰ 相談会・意見交換会を開催しました。

7月12日（木）14時からと7月20日（金）19時30分からの計2回に渡り、鈴蘭台幹線北区間に抵触する方のご意見、ご要望などをお伺いすることを目的に、鈴蘭台幹線の整備に関する相談会・意見交換会を開催し、延べ19名の方々にご参加いただきました。

参加いただいたみなさまからのご意見などについては、裏面に掲載していますのでご覧ください。



Ⅰ 問い合わせ先

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号

神戸市 住宅都市局 市街地整備部 都市整備課（鈴蘭台幹線担当）

弓場・西田

TEL | 078-322-5039

神戸市 住宅都市局 計画部 まち再生推進課

本田・瀧野

TEL | 078-322-6634

アンケート結果、過去の勉強会の開催状況などを順次掲載しています。
鈴蘭台幹線のホームページもぜひご覧ください。

神戸市 鈴蘭台幹線

検索

URL <http://www.city.kobe.lg.jp/information/project/urban/suzurandai/suzurandaikansen.html>



● いつから鈴蘭台幹線を整備するのか。整備するなら早く整備に着手してほしい。

→ 現時点ではいつから整備するかは決まっています。できるだけ早く整備に着手できるよう、事業化への手続きを進めていきたいと考えています。

● 移転先は今の場所から近いところがよい。移転先を決めるにあたっては、土地の広さより利便性を重視したい。

● 移転先として、兵庫商業高校跡地や農地部分を活用してほしい。

→ 今のところ、市が用意できる移転先の候補として、まちづくりをすることで兵庫商業高校の一部や農地についても所有者の方にご協力いただければ、移転先として活用することも考えられます。その他については、まちづくり検討区域内に市が所有する土地は無いので、まちづくりの中でご協力いただける土地所有者の方がいれば、その土地を活用することも考えられます。

● 兵庫商業高校の跡地を移転先として活用できるのであれば、地盤の高いところを削って、坂が少ない住みやすい土地に造成してほしい。

● 鈴蘭台幹線の整備に際して、雨水排水の流れを把握して、確実に処理してほしい。

● 新しい移転先を整備するのであれば、地下水を含め、地盤を調査して、宅地として使えるようにしてほしい。

→ 鈴蘭台幹線や移転先となる敷地については、確実に雨水排水が処理できるよう、整備いたします。

● 移転する際には市から補償してくれるのか。補償金の範囲内で今の建物と同程度の規模を再建することができるのか。今さら自分のお金を持ち出したり、ローンを組むことはできない。

● 先に個々の補償に関する話をしてもらわないと、まちづくりについての話もできないし、生活設計を考えることもできない。

→ 移転に際しては、市から移転補償金をお支払することになります。個々で補償の内容も変わりますので、現段階で具体的なお話はできませんが、基本的には土地・建物に対する価値、移転に要する費用などを、移転補償金として算定することになります。

なお、まちづくりの手法として、土地区画整理事業を活用する場合は、土地は同等の価値分を別の場所へ移動（換地）することになりますので、建物に関する移転補償金を活用して、移転していただくことになります。

● 私たちはまちづくりに関して素人なので、どのような意見を言ったら良いのかよく分からない。

● まずは市がまちづくりでどのようなことをイメージしているのか、具体的に提案してほしい。

→ 以上のようなご意見を受けて、市としてのまちづくりの考え方を提案できるよう、検討いたします。

【今後の予定

このたびの相談会・意見交換会では、「まちづくり計画案を市から提案してほしい。」「移転に関する補償がどのようなものか分からない。」を主な意見としていただきました。

今回いただいた意見を受けて、次回においても鈴蘭台幹線北区間に抵触する方を対象に、まちづくりのイメージや移転補償に関する内容で、意見交換会の開催を検討したいと考えております。

意見交換会の内容等が決まりましたら、ご案内を送付いたしますので、ご参加のほど、よろしくお願いいたします。（次回は8月下旬に開催する予定です。）